

エネルギー回収施設における放射能の測定結果について (令和5年度)

エネルギー回収施設(川口)の放射能測定の結果

●焼却灰の放射性セシウム濃度は埋立基準より低い数値結果です。

【測定結果】

「焼却灰」等中の放射性セシウム濃度^{※1}

(単位：ベクレル/kg)

施設名 (所在地)	試料 採取日	焼却灰の種類	国が定めた 埋立基準
		飛灰 ^{※2}	
エネルギー回収施設 (川口) (上山市川口)	R5.5.8	113.3	8,000 以下 ※3
	R5.7.19	78.6	
	R5.10.17	80	
	R6.1.31	14	

使用測定器：ゲルマニウム半導体検出器

- ※1 放射性セシウム濃度は、放射性セシウム134と放射性セシウム137の合計
 ※2 飛灰とは、排ガスに含まれているダスト(ばいじん)を集塵器で集めたもの
 ※3 8,000 ベクレル/kgを超えた焼却灰は、指定廃棄物として国が処理を行います。